

みやぎ環境学習パートナーシップ会議
環境学びのつどい

なちゅらね! 2009

ゆるやかに繋がり合う人と自然のネットワーク。
そんな心地よいつながり、子どもも大人もいっしょに学んでみませんか?
事例紹介・体験などブース出展多数

詳しくはウラ面をご覧ください

●とき：2009年2月7日(土) 12:30~16:30

●ところ：せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア

プログラム

- | | |
|-------|---|
| 12:30 | 開場 (体験コーナー、参加型コーナー) |
| 13:30 | 基調講演 飯島博氏 (特定非営利活動法人アサザ基金代表理事)
「環境教育からはじまる価値創造のネットワーク～霞ヶ浦アサザプロジェクト～」 |
| 15:00 | 質疑応答 |
| 15:30 | ステージ発表 環境について楽しく学べる内容を予定しています。
お楽しみに! |
| 16:30 | 閉会 |

会場のアンケートにお答えいただいた方に
エコグッズ (エコバッグ、タンブラーなど) をプレゼント♪

主催：みやぎ環境学習パートナーシップ会議 (宮城県)
後援 (予定)：環境省東北地方環境事務所、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会
仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会、東北環境パートナーシップオフィス、河北新報
協力：財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク
企画・運営：宮城教育大学 環境教育ライブラリー えるふえ

お問い合わせ

宮城教育大学 環境教育ライブラリー えるふえ
〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地 宮城教育大学環境教育実践研究センター内
みやぎ環境学習パートナーシップ推進事業事務局 島野 (事務担当 竹内)
TEL/FAX: 022-214-3679
E-mail: takeuchi@staff.miyakyo-u.ac.jp
URL: <http://sites.google.com/site/2008partnership/>

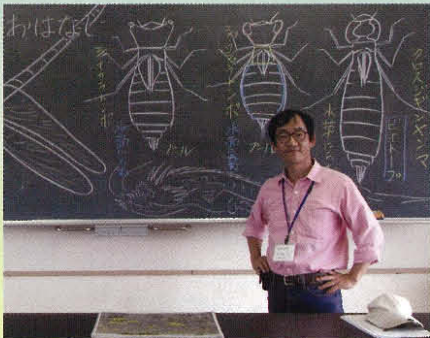


100年後の宮城は？ 生物多様性って？

地域の住民、小学校、企業、地方公共団体などと幅広く連携しながら、水辺の自然を復元する「霞ヶ浦アサザプロジェクト」の仕掛け人、それが飯島博さんです。"100年後に、霞ヶ浦にトキが舞う風景を！"を合い言葉に展開中のアサザプロジェクトのお話を伺いながら、ご一緒に100年後の宮城の未来像を思い描いてみませんか。

基調講演 飯島博氏（特定非営利活動法人アサザ基金代表理事）

「環境教育からはじまる価値創造のネットワーク～霞ヶ浦アサザプロジェクト～」



プロフィール

飯島 博（いじま ひろし） 長野県出身 1956年生 茨城県在住
肩書：特定非営利活動法人アサザ基金代表理事・霞ヶ浦北浦をよくする市民連絡会議事務局長など

中学生時代に水俣病などの公害事件を知り、自然と人間の共存について考え始める。1995年から湖と森と人を結ぶ霞ヶ浦再生事業「アサザプロジェクト」を推進している。湖岸植生帯の復元事業や外来魚駆除事業、流域の谷津田の保全などを地域住民、学校、企業や行政と協働で取り組み、170を超える霞ヶ浦流域の小中学校において出前授業を実施するなど現在までに参加者は延べ16万人を越えている。この取り組みは「市民型公共事業」と呼ばれ、地域の産業や教育に環境保全機能を組み込むことで新たな循環型社会システムを構築し、100年後には、「トキ」の舞う霞ヶ浦を目指している。NPOは社会のホルモンであると位置づけるなど、独創的な思考に基づくその取り組みは、大学や経済界でも研究テーマに取り上げられるなど、日本のNPOの先駆的な役割を果たしている。漫画「絶望に効く薬」（山田玲司作）や内閣府の国民生活白書など様々な分野で紹介されている。

主著等：「よみがえれアサザ咲く水辺」（文一総合出版）/「自然再生事業」（築地書館）/「水をめぐる人と自然」（有斐閣選書）/「地球環境読本II」（丸善）/「住民・コミュニティとの協働」（ぎょうせい）他多数

出展

・特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会

空き缶や古紙・包装紙材を使ったエコ工作や、間伐材や枝材を利用したネイチャークラフトなど、森林インストラクターが楽しくレクチャーします。

・南三陸町自然環境活用センター

磯にすむ小さな生きものを間近で観察できる、ミニタッチプール。小さな海の世界をのぞいてみませんか？

体験コーナー

事例紹介 参加型コーナー

エコ度をチェックするコンピューター診断や、「ネイチャー検定」などの来場者参加型のほか、事例紹介・展示により、身近な自然環境について学べるコーナーです。

出展

- ・環境省東北地方環境事務所 ・みやぎ環境カウンセラー協会
- ・水環境ネット東北 ・水魚方式研究会
- ・宮城県保健環境センター ・宮城教育大学環境教育ライブラリーえるふえ ほか

みやぎ環境学習パートナーシップ会議とは・・・宮城県では、環境学習に取り組む方々の裾野の広いネットワークを形成し、環境保全活動を活性化することを目的として「みやぎ環境学習パートナーシップ会議」を設置（会議には、NPO団体や地域の民間団体、環境学習機会提供施設、教育・行政機関等45の機関・団体が参加）しています。

交通案内

- 地下鉄 仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車「公園2」出口から徒歩6分（約450メートル）
バス 仙台市営バス 仙台駅前-29番（荘内銀行前）のりばから「定禅寺通市役所前経由交通局大学病院」行き（系統番号J410）で約10分、メディアテーク前下車
*無料駐車場はありません。

せんたいメディアテーク 仙台市青葉区春日町2-1 tel:022-713-3171

